



関西とあさくら

第八号

発行
大阪府大東市氷野
2丁目3番7号
関西あさくら会
TEL: 072-870-8881
FAX: 072-872-3331

皆さん!

ふるさと朝倉市へ納税しましょう!

平成27年度からのふるさと納税について

ふるさと納税とは、地方（ふるさと）に対して貢献または応援したいという思いを実現するため、地方自治体に対しての寄附のうち、寄附金額の2,000円を超える部分について、所得税と個人住民税から控除するものです（一定の上限があります）。

平成27年度から朝倉市の新たな取り組み及び国の制度改正がありますのでお知らせします。

朝倉市の取り組み

- ・6月から、朝倉市へふるさと応援寄附金を納めていただいた方に対し、お礼の気持ちを形にし、朝倉市の特産品等を送付いたします。
- ・寄附の方法について、6月からはクレジット決済でも寄附ができるようになります。
- ・市のホームページ以外に、各自治体のふるさと納税制度を集めたサイト（ふるさとチョイス）への掲載を行い、そのサイトから朝倉市へのふるさと応援寄附金の申込みができるようになります。

国の制度改正

- ・寄附金額の2,000円を超える部分を、所得税と合わせて一定の限度額まで個人住民税から控除できますが、その限度額である個人住民税（所得割）の上限が1割から2割に拡充されました。
- ・確定申告が不要な給与所得者等が、5団体以内の自治体に寄附を行う場合に限り、ふるさと納税先の団体に申請することにより、確定申告をしなくても控除を受けられる仕組みが導入されました。

お礼の品は複数の中から選んでいただけるように、只今選定を行っています。6月からのリニューアルにご期待頂きますとともに、朝倉市に対する寄附並びに周囲の方への朝倉市ふるさと応援寄附金のPRについてご協力をお願いします。

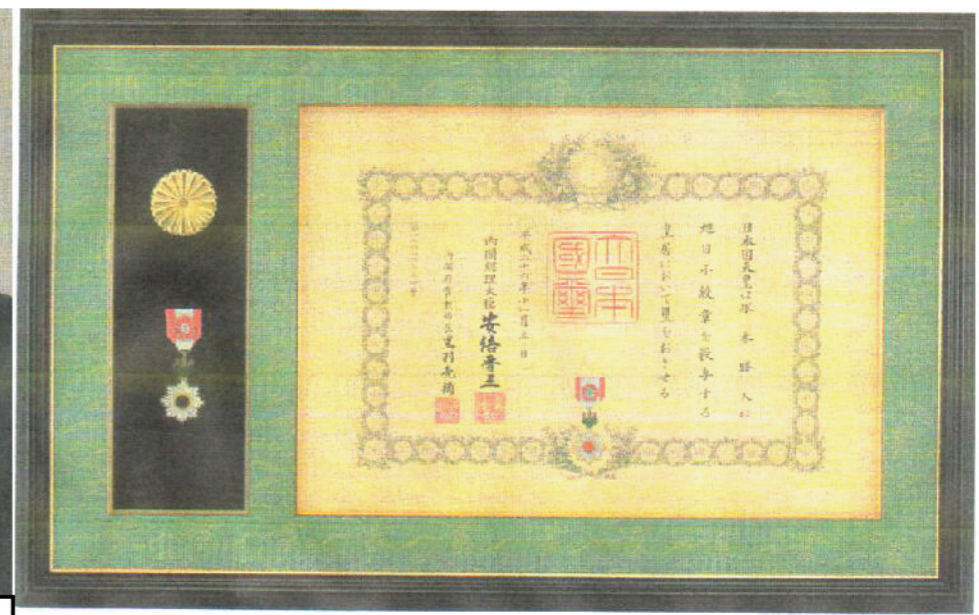


お問い合わせ先 朝倉市役所 総務部 総合政策課
TEL: 0946-22-1111 (内線386、387)
FAX: 0946-22-1118
E-mail: sousei@city.asakura.lg.jp

関西あさくら会のホームページは「[関西あさくら会HP](http://www.inoues.net/kansai/index.html)」で検索してください。或いは、<http://www.inoues.net/kansai/index.html> と直接入力してください。
また郷土・朝倉の物産を扱った「[関西あさくら会商店](http://www.inoues.net/kansai/yamarenb.html)」のHPもそのなかにありますので、郷土の特産品をお求めの際は、是非こちらからお買い頂くようお願い申し上げます。 <http://www.inoues.net/kansai/yamarenb.html>



塚本勝一様 平成26年11月10日



勲章

勲記

元朝倉市長（当会顧問）塚本勝一様が旭日小綬章を受章されました。



このたび、平成26年秋の叙勲において栄えある旭日小綬章を、平成26年11月10日、春秋の間において天皇陛下から受けられました。これも長年にわたって地域、市、県の要職を担われ、市長としての甘木、朝倉両市にわたる、3期10年を含む40年余に及ぶ公職、奉仕の実績はもとより、氏の人望と優れた行政手腕に対して贈られたものであると思います。心よりお祝い申し上げます。

関西あさくら会会長 酒井康隆

第7回 関西あさくら会 総会のご案内

日時：平成27（2015）年11月6日（金曜日）17:00～
場所：太閤園
詳細：次回「関西とあさくら」第九号、並びに「関西あさくら」HPにてお知らせします。以下の写真は昨年第六回の総会の模様です。



第7回 関西あさくら会・歴史ウォーク ご案内

第7回関西あさくら会歴史ウォーク
花は散ったけれども、太閤花見の醍醐寺近辺探訪
☆2015年5月30日（土曜日）☆10:00 AM
京阪線「三条京阪」駅前集合（高山彦九郎皇居遙拝像の前あたり）
★見学旧跡 三条京阪より京都市営地下鉄「東西線」「小野」まで。
醍醐天皇ゆかりの寺「勸修寺」。小野小町ゆかりの寺「随心院」。醍醐天皇後山科陵・朱雀天皇醍醐陵。理性院・三宝院・長尾天満宮。醍醐寺（金堂・五重塔・女人塔・奥醍醐） - 昼食 -
明智塚・法琳寺跡碑・明智藪（明智光秀が討たれたところ）「平家物語悲劇の主人公」平重衡の墓。「栢（かや）の杜」遺跡。（醍醐寺別院八角堂の跡）平家物語ゆかりの阿波内侍の寺「一言寺」。かやの木不動「善願寺」→「醍醐駅」へ。東西線にて「三条京阪」へ。三条にて反省会・解散
★弁当・雨具類は各自ご準備下さい。付近に食堂はありません。
★参加連絡 参加・不参加を幹事までお知らせ下さい。
幹事：井上修一 090-6666-9308 himiko@capricorn.zaqa.jp

お知らせ

関西あさくら会一般会員の年会費は2,000円となっております。総会にご出席出来ない方で、年会費をお支払い頂ける方は下記口座までお振り込み頂きますようお願い申し上げます。当会も経済的には非常に緊迫した状態にあり、皆様のお力添えをお待ち申し上げております。 会計担当
振り込み先
<ゆうちょ銀行>
口座名： 関西あさくら会
口座番号： 00960-6-300511

新秋月郷土館（仮称）の進捗状況について

平成25年3月に、(財)秋月郷土館（理事長：黒田長榮氏）から、「旧戸波家住宅」「秋月郷土美術館」を含む「秋月郷土館」の土地・建物・収蔵の全ての寄贈を受けた朝倉市では、北側隣地、旧秋月藩校の「稽古館跡地」を中心に約3,000㎡の用地を買上げ、貴重な資料を収蔵・研究・展示して地域で活用するための博物館施設「新秋月郷土館（仮称）」の建設に取り組んでいます。

25～26年度に博物館施設本体の設計（徳岡設計）、26年度に展示設計（丹青社）を実施し、建築業者も4月15日には決まり（地元の小嶋・才田・梶原共同企業体）、いよいよ27年5月着工を目指しています。

本体工事は27年度中に完成する予定ですが、貴重な文化財資料（秋月黒田家資料、土岐コレクション）を中心とする美術資料などを収蔵・展示しますので、建物本体から発生する文化財にガス悪影響を与えるガスを抜くために1年余の「枯らし期間」を設け、平成29年の秋の開館を目指して、様々な準備を行っています。

また、博物館施設に連動して、数年かけて「旧戸波家住宅」についても公開武家屋敷としての修理事業を計画しており、秋月らしい質実剛健な武家文化を体験できる場所にしていければと思います。

関係者のご指導・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

（朝倉市教育委員会文化課 川端正夫）



退任にあたって 福岡県大阪事務所所長 飯田 博文



本年3月末で定年退職を迎え、福岡に戻る事となりました。在任中の2年間、大変お世話になりました。政府においては、最重要課題として地方創生を掲げておられますが、その基本は、働く場の創出による地方への移住・定住と、交流人口の拡大だと思います。

県では自動車産業の振興を図っており、北部九州の自動車生産能力は、今やフランスやイギリスに肩を並べる規模となっています。特に朝倉市においては、ダイハツ九州の立地とも相まって、過去10年間に自動車関連3社が立地し、既存企業と合わせて自動車関連企業10社が集積されております。今後は、更に、トヨタ九州R&Dセンターやダイハツ工業久留米開発センターなど開発部門の動きとともに、燃料電池車の一般販売と連動した取組が求められます。一方、地域の歴史・自然・物産を活用した観光振興は即効性の高い施策であり、関西や海外の人々が魅力を感じるよう、地域資源を磨き、旅行会社等に提案して行くことも必要だと思います。

最後に、あさくら会の皆様のご健勝と、会員相互の交流・親睦と郷土あさくらの発展のため今後ともご活躍されますことを祈念し、退任のご挨拶とさせていただきます。

朝倉農業高校跡地活用計画について

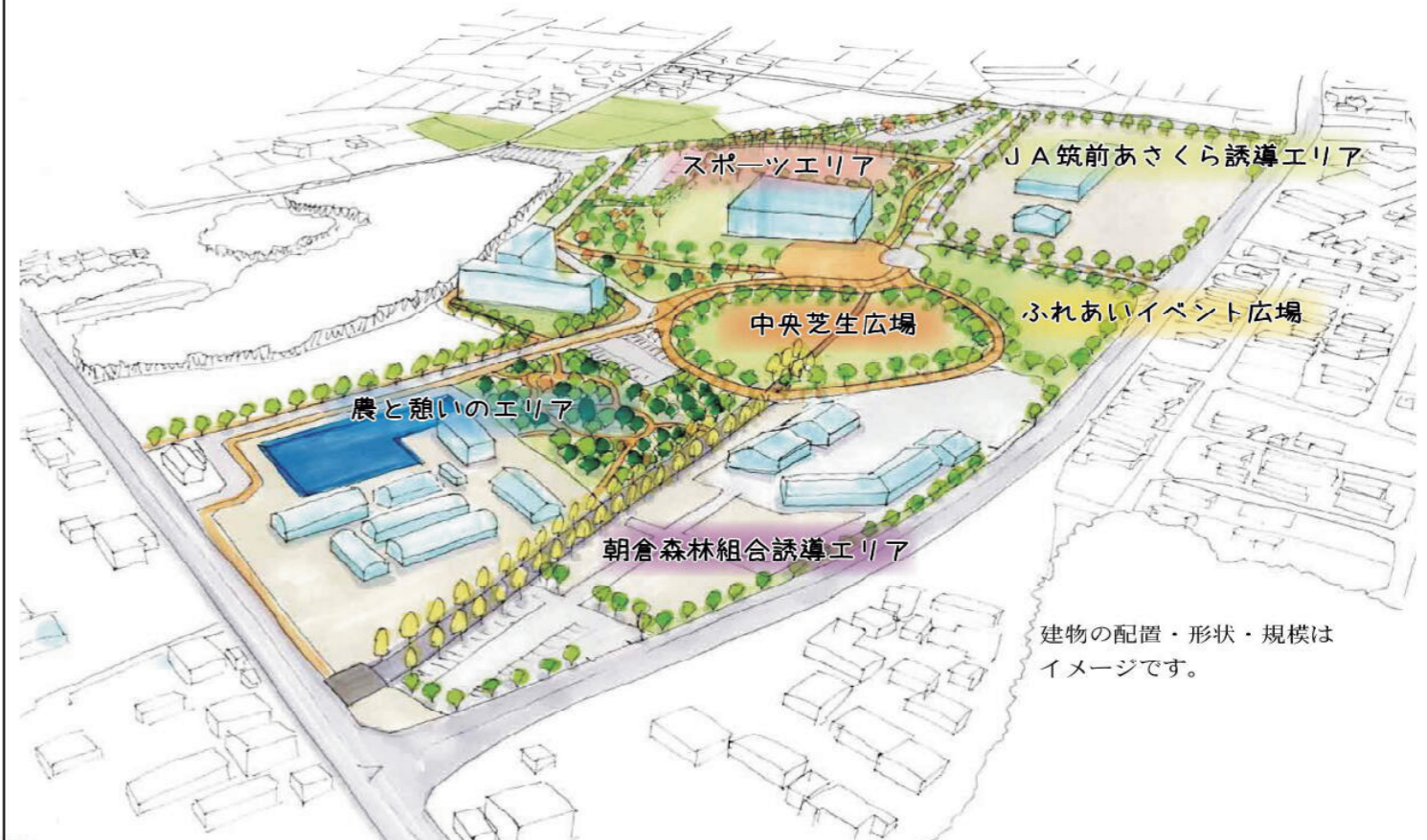
朝倉市では、平成26年5月に朝倉農業高等学校跡地の活用基本計画を策定し、「農と憩いのエリア」「スポーツエリア」「農林業団体等誘導エリア」の3つのエリアからなる「食と農と健康が集うふるさとの公園」の整備を進めています。

「農と憩いのエリア」は、新たな農と健康を提供する癒しの空間として、具体的には農業の活性化を目指した農業分野のベンチャー育成と既存の植物園をいかした癒しの森の整備を進めています。

「スポーツエリア」には、朝倉市の新しい顔として新たな拠点となる屋内系の総合的体育施設の整備を進めています。総合的体育施設は生涯スポーツや健康施設の機能と併せて競技スポーツやスポーツ交流ができる施設を計画しています。

「農林業団体等誘導エリア」は、新たな食と農を生み出す農林業の拠点づくりとしてJA筑前あさくら、朝倉森林組合と誘導協議を進めています。

平成27年度は朝農跡地施設の解体工事、造成の実設計、総合的体育施設の基本設計を進め、総合的体育施設については平成31年度中のオープンを目指しています。



朝倉農業高校と校舎の桜